

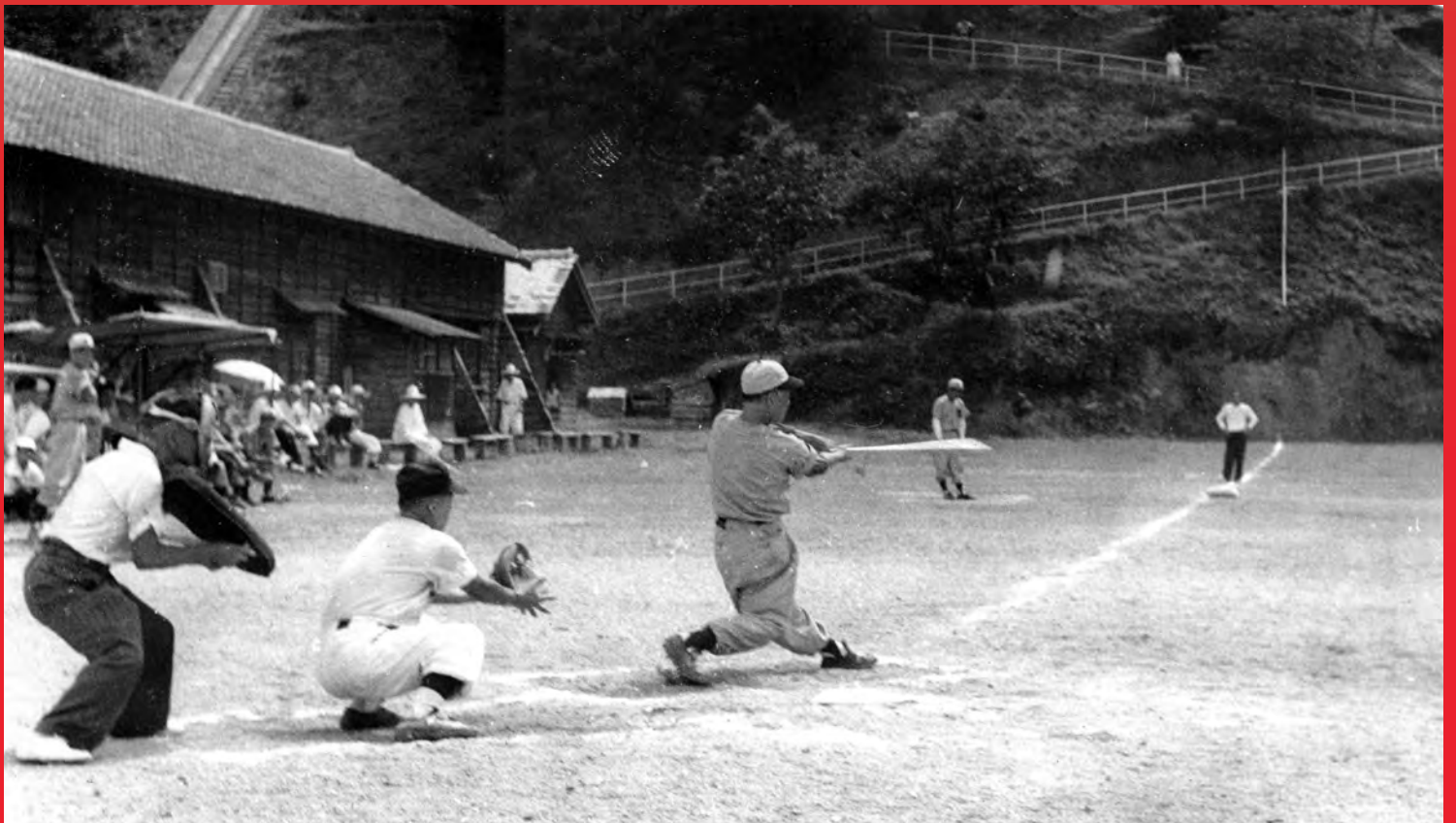


生きるための熱

— スポーツにかける入所者たち —

2016年 10月1日(土) ▶ 12月27日(火)
(平成28年)

会場：国立ハンセン病資料館企画展示室





邑久高校新良田教室のグラブとバット
長島愛生園（1950年代後半～1960年代）



ゲートボールチームのスティック・ユニホーム・賞状
星塚敬愛園（1970年代後半～1980年代）

ハンセン病療養所では、入所者の間でスポーツが盛んでした。早いところでは1910(明治43)年頃にはすでに運動会が開催され、1925(大正14)年前後には野球、テニス、卓球、相撲などが行われるようになりました。これらは太平洋戦争の中断を経て、社会復帰者が増加する1960年代まで続きました。また戦後はバレーボール、ソフトボール、バドミントンなども新たに登場し、1970年代後半からはすべての療養所でゲートボールが盛んになりました。

入所者には、限られた空間と選択肢しか許されない療養所の中で生きていることを実感するために、また自分が患者・回復者だということを一時的にでも忘れられる時間を手に入れるために、何か血を湧立たせるものが必要でした。生きがいを見出し療養生活を少しでも充実したものとするために、また社会と関わる場面を手に入れるために、没頭し他人と対等に渡りあえるものも必要でした。入所者にとってスポーツは、単なる娯楽の域を越えて、まさに生きるために無くてはならないものだったのです。本展を通して、入所者がスポーツに向けた、いわば“生きるための熱”を感じていただければ幸いです。

付帯事業：当館ホームページでお知らせします。

開館時間

午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）

休館日

毎週月曜日（祝日の場合は開館）、国民の祝日の翌日、年末年始、館内整理日

入館無料

交通

- 西武池袋線 清瀬駅南口より：西武バス「久米川駅北口」行きバスで約10分
- 西武新宿線 久米川駅北口より：西武バス「清瀬駅南口」行きバスで約20分
いずれもバス停留所「ハンセン病資料館」で下車すぐ
- JR武蔵野線 新秋津駅より 徒歩約20分。または、西武バス「久米川駅北口」行きバスで約10分、バス停留所「全生園前」で下車、徒歩約10分
- 関越自動車道 所沢ICより約30分（駐車場あり）

国立ハンセン病資料館

National Hansen's Disease Museum

〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13

TEL：042-396-2909 FAX：042-396-2981

URL：http://www.hansen-dis.jp

